入院診療計画書(カテーテルアブレーションを受けられる方へ 火曜入院土曜退院用)

ID番号 @PATIENTID 病名(他に考える病名)

氏名 @PATIENTNAME

症状

@PATIENTWARD

@PATIENTROOM

<u>号室</u>

囙 担当医師 @USERNAME 担当看護師

担当薬剤師

その他の担当者名

면의区배 (606		<u>坦</u> 坦勻有設		<u>担当采用邮</u>	で の 他の 担:	— — — — — — — — — — — — — — — — — — —		@SYSDATE
月日	月 日(火)		月 日(水) カテーテル治療当日		月	日(木)	月 日(金)	月 日(土)
経過								退院日
目標	●治療の内容、合併症について理解できる		●治療による合併症を起こさない。					●退院後の日常生活 について理解できる
 検査			治療前 ●カテーテルアブレーションを	治療後 治療後	●血液検査・ ゲン検査・心 を行います。		●上部内視鏡検査を します。	●血液検査・胸部レントゲン検査・心電図検査 を行います。
快直					X ray		※術後の状況により検査 日程の変更が生じる可能 性があります。	X ray
処置	●心電図モニターをつけます。退 院まで継続です。	●穿刺部位の毛を剃ります。 その後シャワーに入ります。	●尿の管を入れます。	●治療後に、穿刺部位の消毒を行います。 す。	●午前中に穿 毒を行います			
観察	●毎日14時に検温を行います。		●治療前に体温・脈拍・血圧 を測ります。	●体温・脈拍・血圧測定、穿刺部位の 観察等を行います。	●毎日14時 行います。	に検温を 	•	退院
注射			●治療前に点滴を 開始します。	●点滴をしたまま病室に 戻ります。				0.0
内服	●薬剤師が服用中の薬を確認します。 ●中止薬がある場合は説明します。	●眠れない時は就寝前に眠剤を 飲むことが出来ます。	●中止していない薬は絶食でも少量の水で服用して下さい。	●治療後に、中止していた薬の服用を再開、または変更します。 ●胃薬の内服を開始します。(4週間内服予定)				●退院後の薬が でます。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
食事	□ 普通食□ 治療食		●治療が午前中の場合は朝絶食です。●治療が午後の場合は昼から絶食です。	●治療終了後30分で水分をとることができ、2時間後から食事をすることができます。				
行動	●制限はありません。 ●入浴・洗髪ができます。		●治療前にトイレをすませて下さい。 ●入れ歯、時計、アクセサリー、眼鏡等を外します。 ●歩いて心臓カテーテル検査室に行きます。歩行が困難な場合は車椅子かストレッチャーで移動します。	痺れがある場合は看護師に伝えて下さ い	行動をして構	いませんが	●シャワー、入浴が 可能となります。	
説明	●医師より治療について説明があります (治療同意書の提出をお願いします) ●看護師より入院生活について説明があ ります。	や必要物品等について説明があります。 ★必要物品★ バスタオル 1枚 T字帯かオムツ1枚 曲がるストローか 吸いのみ	●ご家族の方は、病室か10階ロビーでお待ち下さい。10階フロアから席を外される場合は看護師に連絡先をお伝え下さい。		●医師より検 後の治療計画 があります。			●看護師より 退院後の生活 について説明 があります。 お大事に

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。 注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。

福島県立医科大学附属病院 パス承認番号 (No. 226-2) 承認月日 (平成29年3月2日)

注3) 特別な栄養管理の必要性については、電子カルテ等様式の変更が直ちにできない場合、食事の欄に記載してもよい。 特別な栄養管理の必要性

有

上記について説明を受け同意いたしました。

署名:

続柄: